

長岡技術科学大学学報

平成18年10月1日

総務部総務課

◇目次◇

学内規則	2	・技術開発懇談会	25
人事	3	・公開講座	26
・人事異動	3	・平成18年度技術開発センタープロジェクト成果 報告会「知の実践」	26
会議	4	・匠陵講演会	26
学事	10	・特別講演会	26
・博士(工学)の学位授与	10	・「学習者等の視点に立った適切な e-Learning の 在り方に関する調査研究」第1回事業推進委員 会	26
・平成19年度第1学年学生募集の概要	11	・「学習者等の視点に立った適切な e-Learning の 在り方に関する調査研究」第1回研究会	26
・平成19年度第1学年学生募集要項(推薦選抜) (概要)	18	・eラーニング高等教育連携(eSAFE関連)全体会議	27
・平成19年度第3学年入学者選抜状況	21	・技術職員研修	27
・平成19年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜状況 (第1次募集)	23	・中学校数学アカデミー	27
・平成19年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜 状況(第1次募集)	23	・高大連携事業	27
諸報	24	・学内就職ガイダンス	27
・受賞関係	24	・キャリアナビゲート講演会	28
・第1回高専機構・技大協議会連携検討部会	25	・エイズ講演会	28
・長岡技術科学大学開学30周年記念式典	25	・第26回技大祭	28
・長岡技術科学大学開学30周年記念タイムカプ セル除幕式	25	・第8回国際祭り	28
・長岡技術科学大学開学30周年記念同窓会講演会	25	・第8回(平成18年度)高等専門学校及び技術科 学大学図書館情報シンポジウム	28
・長岡技術科学大学開学30周年記念同窓会スポー ツイベント「フットサルNGD杯2006」	25	・平成18年度科学研究費補助金交付決定一覧	29
・AED(自動体外式除細動器)講習会	25	・日誌	29
・長岡技科大・長岡高専技術シーズプレゼンテー ション in 上越	25		

学 内 規 則

制定日 〔制定番号〕	学内規則等名	制定・改廃理由
平成 18 年 8 月 30 日 〔会計規程第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 会計規程の一部を改正する規程	監査室を設置したこと及び国立大学法人 長岡技術科学大学内部監査実施要項を制定 することに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 18 年 8 月 30 日	国立大学法人長岡技術科学大学 監査室設置要項	本学の業務及び財務の適正かつ効果的な 運営を図ることを目的として監査室を設置 するため、必要な事項を定めること。
平成 18 年 8 月 30 日 〔学長裁定〕	国立大学法人長岡技術科学大学 内部監査実施要項	本学の業務及び財務の適正かつ効果的な 運営に資することを目的として、監査室に よる監査について、必要な事項を定めるこ と。
平成 18 年 8 月 30 日	国立大学法人長岡技術科学大学 における物品等の調達に関する 取扱要項及び国立大学法人長岡 技術科学大学における大型設備 等の調達に係る仕様策定等に関 する取扱要項の一部を改正する 要項	仕様策定委員、機種選定者及び技術審査 職員の一部見直しに伴い、所要の改正を行 うこと。
平成 18 年 9 月 5 日	国立大学法人長岡技術科学大学 ハノイ工科大学とのツイニング・プログラム推進室設置要項 を廃止する要項	近年、ハノイ工科大学以外の外国大学と のツイニング・プログラムが拡充・設置さ れていることに伴い、ハノイ工科大学に限 らず、各大学とのツイニング・プログラム を学術国際委員会で取りまとめることと し、ハノイ工科大学とのツイニング・プロ グラム推進室を発展的解消するため、推進 室設置要項を廃止すること。
平成 18 年 9 月 25 日	国立大学法人長岡技術科学大学 における固定資産の減損に関す る取扱要項	平成 18 年 4 月より減損会計を導入するに あたり、必要な事項を定めること。

人 事

○人事異動（教員）

平成18年8月1日

現 職	氏 名	異 動 内 容
(採用) (弘前大学人文学部助教授)	綿引宣道	経営情報系助教授
機械系助教授	上村靖司	(兼務免) 留学生センター
機械系助教授	山田 昇	(兼務命) 留学生センター

平成18年9月1日

現 職	氏 名	異 動 内 容
環境・建設系助教授	大橋晶良	環境・建設系教授
環境・建設系助手	高橋祥司	環境・建設系助教授
(休職)	福嶋祐介	(復職)

平成18年10月1日

現 職	氏 名	異 動 内 容
(採用) (独立行政法人日本学術振興会 外国人特別研究員 会津大学)	MARASINGHE CHANDRAJITH ASHUBODA	経営情報系助教授

○事務系職員

現 職	氏 名	異 動 内 容
総務部会計課予算係	滝澤勝広	総務部会計課予算係予算主任

○非常勤職員

平成18年8月10日

現 職	氏 名	異 動 内 容
国際課留学生支援係	坂牧里和	辞職

平成18年9月1日

現 職	氏 名	異 動 内 容
(採用)	渡辺知子	国際課留学生支援係

平成18年9月30日

現 職	氏 名	異 動 内 容
学生支援課就職支援係	土田香代子	辞職

会 議

○役員会

〔第32回〕

・日時 平成18年8月30日(水) 11時5分

議題 1. 監査室設置要項の制定について

〔第33回〕

・日時 平成18年9月27日(水) 11時5分

議題 1. 平成19年度学内予算編成基本方針(案)について

2. 平成18年度目的積立金使用計画について

○教育研究評議会

〔第32回〕

・日時 平成18年7月5日(水) 13時30分

議題 1. 教員の選考について
2. 教員選考委員会の設置について

〔第33回〕

・日時 平成18年8月9日(水) 13時30分

議題 1. ダナン大学とのツイニング・プログラムについて
2. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について
3. 学内規則等の制定等について

〔第34回〕

・日時 平成18年9月6日(水)

議題 1. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について
2. 寄附講座教員(客員教授)の選考について
3. 大阪市立工業研究所との連携大学院の実施について
4. 入学料未納者の除籍の取扱いについて

○教授会(教授、助教授及び講師; 合同)

〔第343回〕

・日時 平成18年7月19日(水) 13時30分

議題 1. 平成18年度大学院工学研究科修士課程9月入学者選抜試験合格者の選考について
2. 平成18年度大学院工学研究科博士後期課程9月入学者選抜試験合格者の選考について
3. 平成19年度第3学年(学力選

抜)入学者選抜試験合格者の選考について

4. 平成19年度大学院工学研究科修士課程(高専専攻科修了見込者推薦選抜)入学者選抜試験合格者の選考について

5. 平成19年度大学院工学研究科修士課程(一般選抜)入学者選抜試験合格者の選考について

6. 平成19年度大学院工学研究科修士課程(学内推薦)入学者選抜試験合格者の選考について

7. 平成19年度大学院工学研究科修士課程(学内学力)入学者選抜試験合格者の選考について

8. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について

9. 学生の留学について

〔第344回〕

・日時 平成18年8月23日(水) 13時30分

議題 1. 平成18年度大学院工学研究科博士後期課程9月進学者の選考(第2次選考)について
2. 大学院修了者(8月)の認定について
3. 「機械安全工学」寄附講座の設置変更について

〔第345回〕

・日時 平成18年9月13日(火) 13時30分

議題 1. 平成19年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考(第1次選考)について
2. 平成19年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜試験合格者の選考について
3. 学部卒業者(9月)の認定について
4. 大学院工学研究科修了者(9月)の認定について
5. 論文博士の学位授与について
6. 入学料未納者の除籍の取扱いについて
7. 学位論文にかかわる公表論分数について

○教授会（教授；工学部及び工学研究科）

〔第343回〕

- ・日時 平成18年7月19日(水) 15時45分
- 議題 1. 教員の選考について
2. 教員選考委員会の設置について

〔第344回〕

- ・日時 平成18年8月23日(水) 15時44分
- 議題 1. 教員の選考について
2. 教員選考委員会の設置について
3. 技術開発センター非常勤講師（客員教授）の選考について
4. 博士後期課程指導教員の資格認定について

〔第345回〕

- ・日時 平成18年9月13日(水) 15時11分
- 議題 1. 技術開発センター非常勤講師（客員教授）の選考について

○教授会（教授；合同）

〔第344回〕

- ・日時 平成18年8月23日(水) 15時5分
- 議題 1. 学内規則等の制定等について
2. 所属の異動について

○教授会（教授；技術経営研究科）

〔第345回〕

- ・日時 平成18年9月13日(水) 15時5分
- 議題 1. 寄附講座教員（客員教授）の選考について

○評価室会議教員評価部会

〔第5回〕

- ・日時 平成18年7月28日(金) 16時30分
- 議題 1. 教員評価について

〔第6回〕

- ・日時 平成18年8月2日(水) 13時
- 議題 1. 教員評価について

〔第7回〕

- ・日時 平成18年8月28日(月) 9時30分
- 議題 1. 教員評価について

〔第8回〕

- ・日時 平成18年9月14日(木) 9時
- 議題 1. 教員評価について

〔第9回〕

- ・日時 平成18年9月26日(火) 13時
- 議題 1. 教員評価について

○第2回構内交通対策委員会

- ・日時 平成18年8月24日(木) 10時
- 議題 1. ミラーの設置及び駐車禁止帯の黄色線の引き直し等について
2. 構内交通対策委員による意見・提案等について
3. 構内交通マナーの遵守について

○第10回開学30周年記念事業実行委員会同窓会部会

- ・日時 平成18年7月25日(火) 10時30分
- 議題 1. 同窓会部会の企画及び進捗状況について

○第1回開学30周年記念事業実行委員会式典部会

- ・日時 平成18年9月11日(月) 10時
- 議題 1. 記念式典等について
2. 式典受付時の配布物について

○第2回開学30周年記念事業講演部会

- ・日時 平成18年9月21日(木) 10時30分
- 議題 1. 講演会当日の日程について

○広報委員会VOS専門部会

〔第3回〕

- ・日時 平成18年7月13日(木) 16時30分
- 議題 1. VOS135号企画について

〔第4回〕

- ・日時 平成18年9月12日(火) 15時30分
- 議題 1. VOS136号企画について

○第1回広報委員会ホームページ専門部会

- ・日時 平成18年8月9日(月) 13時30分
- 議題 1. 各系・各研究室等の進捗状況について

○広報委員会高専広報専門部会

〔第2回〕

- ・日時 平成18年7月6日(木) 12時
- 議題 1. ニュースレターについて
2. 高専訪問について

〔第3回〕

- ・日時 平成18年7月27日(木) 14時40分
- 議題 1. 学生が書いた研究室ガイドブックの作成について
2. 高専訪問について

〔第4回〕

- ・日時 平成18年9月22日(金) 13時30分
- 議題 1. 高専訪問用パワーポイントについて
- 2. 高専訪問・出前授業における「進路に関するアンケート調査結果」の取り扱いについて

○安全衛生管理委員会

〔第4回〕

- ・日時 平成18年7月26日(水) 13時30分
- 議題 1. レーザー機器装置の設置状況等調査結果について
- 2. 安全自主点検の結果について
- 3. 安全パトロールの実施計画等について
- 4. 裁量労働従事者の健康状態自己診断の実施について
- 5. 喫煙問題について

〔第5回〕

- ・日時 平成18年8月30日(水) 13時35分
- 議題 1. 石綿製品に係る措置状況調査の結果等について
- 2. 全国労働衛生週間について
- 3. 安全自主点検の結果について
- 4. 安全パトロールの実施計画について
- 5. AED講習会について
- 6. ヒヤリハット事例の収集について

〔第6回〕

- ・日時 平成18年9月28日(木) 15時5分
- 議題 1. 安全自主点検の結果について
- 2. 安全パトロールの実施結果について
- 3. ヒヤリハット事例の報告について
- 4. 特定業務、有害業務及びVDT作業に係る実態調査結果について
- 5. 裁量労働従事者の健康状態自己診断の結果について

○施設環境委員会

〔第82回〕

- ・日時 平成18年9月6日(木) 10時30分
- 議題 1. 共用スペース利用者選考について
- 2. 語学センター2階の利用計画について
- 3. 構内サイン計画について

- 4. 平成20年度以降の概算要求について

○研究委員会

〔第4回〕

- ・日時 平成18年7月27日(木)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 寄附講座「機械安全工学」の設置変更について

〔第5回〕

- ・日時 平成18年9月11日(月) 15時
- 議題 1. 平成19年度科学研究費補助金説明会について
- 2. 平成20年度概算要求への対応について
- 3. 研究活動の不正行為への対応について

○第1回極限エネルギー密度工学研究センター運営委員会

- ・日時 平成18年8月1日(火) 11時
- 議題 1. 平成17年度極限エネルギー密度工学研究センター運営費決算について
- 2. 平成18年度極限エネルギー密度工学研究センター運営費予算(案)について

○第1回工作センター運営委員会

- ・日時 平成18年8月2日(水) 10時
- 議題 1. 平成17年度工作センター運営費決算について
- 2. 平成18年度工作センター運営費予算(案)について
- 3. 平成18年度センター事業計画等について

○第3回産学官連携・知的財産本部連絡調整会議

- ・日時 平成18年8月7日(月) 10時30分
- 議題 1. JSTとの連携による新技術説明会の実施について
- 2. 技術相談を受ける際の対応について

意見交換

- 1. 技術移転のあり方について

○技術開発センター運営委員会

〔第2回〕

- ・日時 平成18年7月28日(金) 10時30分
- 議題 1. 技術開発センタープロジェクト申請について
- 2. 技術開発センタープロジェクト変更願(参加企業等の変更)について
- 3. 技術開発センターのあり方について

〔第3回〕

- ・日時 平成18年8月22日(火) 16時20分
- 議題 1. 技術開発センタープロジェクト申請について

〔第4回〕

- ・日時 平成18年9月21日(木) 16時20分
- 議題 1. 技術開発センタープロジェクト申請について
- 2. 技術開発センタープロジェクトの研究経費について

○第1回テクノインキュベーションセンター運営委員会

- ・日時 平成18年7月27日(木) 13時
- 議題 1. 平成18年度テクノインキュベーションセンター予算(案)について
- 2. キャンパスインキュベーションブース利用申請に関わる許可について
- 3. テクノインキュベーションセンターニュース第10号の発行について

意見交換

- 1. キャンパスインキュベーション支援事業の今後のあり方について

○教務委員会

〔第5回〕

- ・日時 平成18年8月7日(月) 13時30分
- 議題 1. 大学院修了者(8月修了者)の認定について
- 2. 平成18年度第1学年入学者の課程配属決定について
- 3. 大学院学生の研究指導の委託について
- 4. 学術交流協定に基づく学生の派遣及び受入れについて
- 5. 研究生の選考について
- 6. 技術開発センター非常勤講師について

- 7. 平成18年度非常勤講師による授業実施計画について
- 8. 学術交流協定等に基づく派遣学生の単位認定科目について
- 9. ダナン大学とのツイニング・プログラムに係る単位認定について

〔第6回〕

- ・日時 平成18年8月9日(水) 持ち回り
- 議題 1. 学術交流協定に基づく学生の受入れについて

〔第7回〕

- ・日時 平成18年9月4日(月) 13時30分
- 議題 1. 学部卒業生(9月卒業生)の認定について
- 2. 大学院修了者(9月修了者)の認定について
- 3. 論文博士の学位授与について
- 4. 大学院学生(9月入学者)の指導教員の決定等について
- 5. 技術開発センター非常勤講師について
- 6. 研究生の選考について
- 7. 大学院学生の研究指導の委託について
- 8. 大阪市立工業研究所との連携大学院の実施について
- 9. 入学料未納者の除籍の取扱いについて
- 10. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入れについて
- 11. 問題提案型リサーチインターンシップ募集要項等について

〔第8回〕

- ・日時 平成18年9月29日(金) 13時30分
- 議題 1. 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について
- 2. 学位論文審査付託にかかる審査委員の指名について
- 3. 大学院学生の研究指導の委託について
- 4. 単位互換協定に基づく特別聴講学生の派遣について
- 5. 研究生の選考について
- 6. 連携大学院に係る非常勤講師(客員教授)の選考について
- 7. 技術開発センター非常勤講師について

- 8 平成 18 年度非常勤講師の授業実施計画について
- 9. 3Gマインドコース部会の設置について
- 10. 学年別順序以外の履修について
- 11. 学習サポーター制度の継続実施について

○教務委員会教養教育等専門部会

〔第2回〕

- ・日時 平成 18 年 8 月 2 日(水) 15 時
- 議題 1. 本年度のコア体制について
- 2. 各コア活動の初動報告について
- 3. 本年度の重点課題について
- 4. 本学における共通教育の推進・実施体制のあり方について
- 5. 年間のスケジュールについて

〔第3回〕

- ・日時 平成 18 年 9 月 25 日(火) 16 時 30 分
- 議題 1 サポーター制度の総括と今後の方針・計画について
- 2. 2 学期の授業の緊急措置について
- 3. 来年度カリキュラムの基本方針・重点方策について

○第1回教務委員会教育課程専門部会

- ・日時 平成 18 年 7 月 6 日(木) 13 時 30 分
- 議題 1. 部会の役割及び審議事項について
- 2. 教育課程専門部会業務日程(案)について
- 3. 平成 17 年度学部卒業及び修士課程修了の学生に対するアンケートについて

○教務委員会全学的なカリキュラム管理及び責任体制検討部会

〔第2回〕

- ・日時 平成 18 年 7 月 20 日(木) 9 時
- 議題 1. 年度計画の推進について
- 2. 大学院教育に関する検討課題について

〔第3回〕

- ・日時 平成 18 年 9 月 4 日(月) 15 時 10 分
- 議題 1. 大学院教育振興施策要綱推進にかかる履修案内の改訂について
- 2. 教師必携作成について
- 3. 弁理士資格について

○第1回教務委員会 JABEE 対応検討部会

- ・日時 平成 18 年 7 月 13 日(木) 10 時 30 分
- 議題 1. JABEE 受審結果について

○第1回体育・保健センター運営委員会

- ・日時 平成 18 年 7 月 24 日(月) 10 時 35 分
- 議題 1. 平成 18 年度体育・保健センター年間行事等予定及び予算について
- 2. 平成 19 年度定期健康診断の日程について

○学術国際委員会

〔第5回〕

- ・日時 平成 18 年 7 月 13 日(木)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 長岡技術科学大学とウルサン大学(韓国)との学術交流に関する協定及び学生交流に関する覚書について
- 2. 長岡技術科学大学と国立グルノーブル理工科学院(フランス)との学術交流に関する協定及び学生交流に関する覚書について

〔第6回〕

- ・日時 平成 18 年 7 月 25 日(火)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 長岡技術科学大学と韓国電気技術研究所(韓国)との学術交流に関する協定について

〔第7回〕

- ・日時 平成 18 年 8 月 2 日(水) 13 時 30 分
- 議題 1. ダナン大学とのツィニング・プログラムについて
- 2. 学術国際委員会専門部会設置について

〔第8回〕

- ・日時 平成 18 年 8 月 17 日(木)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 長岡技術科学大学とダルムシュタット工科大学(ドイツ)との学術交流に関する協定及び学生交流覚書について

〔第9回〕

- ・日時 平成 18 年 9 月 19 日(火)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 長岡技術科学大学と韓国電気技術研究所(韓国)との学術交流に関する協定について

2. 長岡技術科学大学渡邊研究室とシンガポール総合病院 Xiao 研究室（シンガポール）との研究室間の交流に関する覚書について
3. 長岡技術科学大学とコンケン大学（タイ）との学術交流に関する協定について

○留学生委員会

〔第3回〕

- ・日時 平成18年8月8日(火) 9時
- 議題 1. 国際交流会館等の入居者選考について

〔第4回〕

- ・日時 平成18年9月27日(水) 13時30分
- 議題 1. 平成18年度「外国人留学生（研究留学生）の優先配置を行う特別プログラム」について
- 2. 私費外国人留学生の奨学生選考について
- 3. 平成19年3月31日限り等奨学金支給期間満了予定又は延長希望者の国費外国人留学生（研究留学生等）の取り扱いについて

○入学試験委員会

〔第4回〕

- ・日時 平成18年7月19日(水) 10時30分
- 議題 1. 平成18年度大学院工学研究科修士課程9月入学者選抜試験合格者の選考について
- 2. 平成18年度大学院工学研究科博士後期課程9月入学者選抜試験合格者の選考について
- 3. 平成19年度第3学年（学力選抜）入学者選抜試験合格者の選考について
- 4. 平成19年度大学院工学研究科修士課程（高専専攻科修了見込者推薦選抜）入学者選抜試験合格者の選考について
- 5. 平成19年度大学院工学研究科修士課程（一般、社会人特別、外国人留学生特別）入学者選抜試験合格者の選考について
- 6. 平成19年度大学院工学研究科修士課程（学内推薦）入学者選抜試験

合格者の選考について

7. 平成19年度大学院工学研究科修士課程（学内学力）入学者選抜試験合格者の選考について
8. 平成19年度第1学年入学者選抜評価要領（案）について
9. 平成19年度第1学年（推薦入学）学生募集要項（案）について

〔第5回〕

- ・日時 平成18年8月22日(火) 10時30分
- 議題 1. 平成18年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考（9月・第2次選考）について
- 2. 平成19年度第1学年（推薦）入学者選抜試験小論文出題委員の決定について
- 3. 平成20年度第3学年入学者選抜試験の実施方法について
- 4. 2008大学案内の作成について

〔第6回〕

- ・日時 平成18年9月12日(火) 10時30分
- 議題 1. 平成19年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考（第1次選考）について
- 2. 平成19年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜試験（第1次選考）合格者の選考について
- 3. 平成19年度第1学年学生募集要項（案）について
- 4. 平成19年度大学院技術経営研究科専門職学位課程入学者選抜試験取扱要領等（案）について
- 5. 平成19年度大学院技術経営研究科専門職学位課程入学者選抜試験受験者心得（案）について

○入学者選抜方法研究委員会

〔第2回〕

- ・日時 平成18年7月27日(木) 11時
- 議題 1. オープンキャンパスについて

〔第3回〕

- ・日時 平成18年8月30日(水) 14時40分
- 議題 1. オープンキャンパスの参加状況及びアンケート結果について
- 2. 平成18年度入学者選抜方法研究委員会における検討事項について

○第2回附属図書館運営委員会

- ・日時 平成18年7月13日(木) 10時30分
- 議題 1. 平成19年度学術雑誌共通経費による購読雑誌の選定について

学 事

□博士(工学)の学位授与

○大学院工学研究科博士課程修了によるもの

学位記番号	氏名	学位授与の日付	論文題目
博甲第383号	Aryuanto Soetedjo	平成18年8月31日	A Study on Fast and Robust Algorithm for Traffic Sign Recognition System (道路交通標識認識システムのための高速かつ頑健なアルゴリズムに関する研究)
博甲第384号	Prukvilailert Monchai	平成18年8月31日	Stress singularity analysis at the stress singularity line in three-dimensional bonded joints (三次元接合体の応力特異線における応力特異性解析)
博甲第385号	Akhmad Ardian Korda	平成18年8月31日	Effect of Pearlite Morphology on Fatigue Crack Growth Behavior in Ferrite-Pearlite Steels (フェライト・パーライト鋼の疲労き裂伝ば挙動に及ぼすパーライト形態の影響)
博甲第386号	Nguyen Hung Phong	平成18年8月31日	Structural performance of concrete members reinforced with continuous fiber rope (連続繊維ロープにより補強されたコンクリート部材の構造性能)
博甲第387号	佐藤 充	平成18年8月31日	A Study on functionality characterization of thin-film resist and relating materials for emerging lithography (先端リソグラフィにおける薄膜レジスト及び関連材料の機能性評価に関する研究)
博甲第388号	Wisinee Wisetjindawat	平成18年8月31日	Micro-simulation of Freight Agents in Supply Chain for Modeling Urban Freight Movement (サプライチェーンを考慮した都市内物流マイクロシミュレーションモデル)
博甲第389号	矢澤 勝	平成18年8月31日	パルスイオンビームアブレーションの数値解析と応用に関する研究
博甲第390号	長江 暁	平成18年9月30日	板紙押抜加工用型工具の耐久特性

○論文提出によるもの

報告番号	氏名	学位授与の日付	論文題目
博乙第255号	増山 幸衛	平成18年9月13日	ポーラスアスファルト舗装の機能評価と機能維持に関する研究

□平成19年度第1学年学生募集の概要

I 募集人員

学部	課程名	入学定員	募集人員				
			一般選抜	推薦入学		帰国子女特別選抜	私費外国人留学生特別選抜
			前日程	専門校・総合学科	左記以外 の高等学校		
工学部	機械創造工学課程	80人	40人	7人	若干人	若干人	若干人
	電気電子情報工学課程			7人			
	材料開発工学課程			5人			
	建設工学課程			5人			
	環境システム工学課程			5人			
	生物機能工学課程			5人			
	経営情報システム工学課程			5人			
計	80人	40人	40人	若干人	若干人		

(注) 推薦入学欄の「左記以外の高等学校」には、中等教育学校の後期課程を含む。

(以下同じ)

II 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により行います。

1 一般選抜

- (1) 入学者の選抜は、「前日程」のみで実施し、課程を区別せず一括して入学者を募集します。
- (2) 選抜の方法は、「大学入試センター試験」及び本学が実施する「個別学力検査」の総合点により行います。
また、出身学校長から提出された「調査書又は成績証明書」は選抜の基礎資料とします。
- (3) その他選抜方法等の詳細は、別表1及び別表2を参照してください。
- (4) 所属課程の決定は、入学後、第1学年の第2学期に行います。

2 推薦入学

- (1) 選抜方法等の詳細は、別表3及び別表4を参照してください。
- (2) 専門高校及び高等学校の総合学科以外からの入学者の所属課程の決定は、入学後、第1学年の第2学期に行います。

3 帰国子女特別選抜

選抜方法等の詳細は、別表3及び別表5を参照してください。

4 私費外国人留学生特別選抜

選抜方法等の詳細は、別表3及び別表6を参照してください。

III 身体に障害を有する入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障害（別表参照）があり、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、あらかじめ本学入試課に申し出てください。申し出に基づき、特別な措置が必要となる場合には、申請書（様式任意）に健康診断書等必要書類を添付し、下記の期日までに提出してください。

・推薦入学

平成18年10月13日（金）

・一般選抜、帰国子女特別選抜、私費外国人留学生特別選抜

平成19年1月26日（金）

なお、特に必要な場合は、本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。また、例に示すような障害で、特別な措置を希望する場合は、上記の期日以降でも申し出を受け付けることがあります。

（例）

1. 点字による出題を要しない程度の障害
2. 補聴器の使用により、聴き取りに支障のない程度の障害
3. 車いす等の使用により、移動に支障のない程度の障害

なお、申し出の内容によっては、本学の試験日までに対応できず、特別な措置が講じられないこともあります。

※ 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車いす等を使用して受験する場合も申し出てください。

〈別表〉

区 分	身 体 障 害 の 程 度
盲 者 （強度の弱視者を含む。）	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
ろう 聾 者 （強度の難聴者を含む。）	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者 （身体虚弱者を含む。）	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

（注）学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠した。

別表1

平成19年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜、アドミッション・オフィス入試）

学部・学科名	選抜方法等	個別学力検査等								専門高校・総合学科卒業生選抜					アドミッション・オフィス入試	個別学力検査等の日程	備考 （欠員の補充の方法等）	
		実技検査等				2段階選抜				実技検査等								
		個別学力検査を課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数	定員に対する倍率	その他	個別学力検査を課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する				外国語におけるリスニングテストを課する
工学部	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	平成19年2月25日	追加合格
機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程 経営情報システム工学課程	後期日程	実施しない																

注：○は該当することを、×は該当しないことを示す。

別表2

平成19年度 長岡技術科学大学 入学者選抜における実施教科・科目等について

【前期日程】

学部・学科等名 及び入学定員等 〔平成18年度 志願倍率〕	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等						特別の選抜方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語		配点合計
工学部	前期日程	国	国（近代以降の文章）	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ	センター試験	100	100	200	200	200	800	推薦
機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程 経営情報システム工学課程	2月25日	地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地A, 地Bの6科目	理	物Ⅰ・物Ⅱ※1、 化Ⅰ・化Ⅱ※2、 生Ⅰ・生Ⅱ※3 の3科目	個別学力検査	—	—	150	150	—	300	帰国子女 外国人
入学定員 80人		公民	現社, 倫理, 政・経の3科目			計	100	100	350	350	200	1100	追加合格
募集人員 前期日程 40人 その他 40人		数	（数Ⅰ・数A）と（数Ⅱ・数B、工、簿、情報の4科目から1科目）の計2科目										
		理	物Ⅰ、化Ⅰ、生Ⅰの3科目から2科目*										
		外	英、独、仏、中、韓の5科目から1科目										
〔志願倍率 2.9倍〕			（6教科7科目）		（2教科2科目）								

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- （注1） 地歴・公民から2科目を受験している場合は、高得点の1科目の成績を利用します。また、理科の3科目を受験している場合は、高得点の2科目の成績を利用します。
（注2） 「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
（注3） 実施教科・科目等は、文部科学省が公表した「平成19年度大学入学者選抜に係る大学入試センター試験実施大綱」によります。
（注4） *印を付してある選択科目のうち、機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程を志望する者は、「物理Ⅰ」を選択することが望ましい。

【個別学力検査等】欄

- （注5） ※1印を付してある科目「物理Ⅱ」のうち、「原子、電子と物質の性質」及び「原子と原子核」は出題範囲から除きます。
※2印を付してある科目「化学Ⅱ」のうち、「生活と物質」及び「生命と物質」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。
※3印を付してある科目「生物Ⅱ」のうち、「生物の分類と進化」及び「生物の集団」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- （注6） 外国語「英語」は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に換算します。

別表3

平成19年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（特別選抜）

学部・学科名	推 薦 入 学							推薦入学 募集人員	帰国子女・社会人等 のための特別選抜				備 考
	入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し 調査書を主な資料として判定する								帰 国 子 女	私 費 外 国 人 留 学 生	中 国 引 揚 者 等 子 女	社 会 人	
	実 技 検 査 等												
選抜方法等	個別学力 検査を免 除し、大 学入試セ ンター試 験を課す る	個別学力 検査及び 大学入試 センター 試験を免 除する	実技検査 を課する	面接を 行 う	小論文を 課する	外国語に おけるリス ニングテ ストを課 する	その他						
工学部 機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程 経営情報システム工学課程	×	○	×	○	○	×	×	40人	○	○	×	×	<p>専門高校・総合学科対象の募集人員は、機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程は7人、その他の課程は各5人とする。</p> <p>上記以外の高等学校の募集人員は、課程を区別せずに一括して若干人とする。</p>

注：○は該当することを、×は該当しないことを示す。

別表 4

平成19年度 特別選抜方法（推薦入学）

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	40人 専門高校・総合学科対象：機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程は各7人、その他の課程は各5人 上記以外の高等学校対象：全課程で若干人		
出願要件	<p>次の1又は2に該当する者で、技術や科学に強い関心をもち、自ら積極的に学習や研究に取り組む意欲があり、人物、学力ともに優秀で出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>1. 専門高校・総合学科対象 次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>① 平成19年3月高等学校の「工業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、工業に関する教科・科目を20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>② 平成19年3月高等学校の「農業に関する学科」または「水産に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、農業及び水産に関する教科・科目のいずれか、または、工業、農業及び水産に関する教科・科目合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>③ 平成19年3月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、商業に関する教科・科目を20単位以上、または工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>※1 ②に該当する者が志望できる課程は、「材料開発工学課程」または「生物機能工学課程」とする。</p> <p>※2 ③に該当する者が志望できる課程は、「経営情報システム工学課程」とする。</p> <p>2. 上記以外の高等学校対象 次の各号に該当する者</p> <p>① 平成19年3月高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業見込みの者（平成18年度中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 出身学校において、数学Ⅲ及び理科（物理Ⅱ、化学Ⅱ、生物Ⅱのうち1科目以上）を履修している者</p>		
選抜方法等	出身学校長から提出された推薦書、調査書、本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行う。		
出願期間	平成18年11月1日（水）～平成18年11月6日（月）		
選抜期間	平成18年11月15日（水）		
合格発表日	平成18年12月7日（木）		
その他	<p>1. 学校長が責任をもって推薦できる者であれば人員に制限はない。 ただし、合格した場合には入学の確約ができる者とする。</p> <p>2. 学習成績概評Aに属する生徒のうち人物、学力ともに特に優秀で、学校長が責任をもって推薦できる者については、調査書「学習成績概評」欄にA標示を希望する。 なお、この場合には、調査書「備考」欄にその理由を具体的に明示すること。</p> <p>3. 平成19年度大学入試センター試験は課さない。</p> <p>4. 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できない。</p> <p>5. 出願資格及び推薦の要件等で不明な点がある場合は、事前に問い合わせること。</p>		

別表 5

平成19年度 特別選抜方法（帰国子女）

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成17年（2005年）4月1日から平成19年（2007年）3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者で、外国において、最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。 ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなさない。 2. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成17年又は平成18年に授与された者で、18歳に達した者及び平成19年3月31日までに達する者 3. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成17年又は平成18年に授与された者で、18歳に達した者及び平成19年3月31日までに達する者 4. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成17年又は平成18年に授与された者で、18歳に達した者及び平成19年3月31日までに達する者 		
選抜方法等	<p>出願書類並びに本学が実施する個別学力検査（数学及び理科）及び面接の各結果を総合して行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ〕 ・理科〔物Ⅰ・物Ⅱ、化Ⅰ・化Ⅱ、生Ⅰ・生Ⅱの3科目から1科目選択〕 		
出願期間	平成19年1月29日（月）～平成19年2月6日（火）		
選抜期日	平成19年2月25日（日）		
合格発表日	平成19年3月6日（火）		
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成19年度大学入試センター試験は課さない。 2. 海外在住者については、出願時に健康診断書を提出すること。 なお、健康診断書は選抜には使用しない。 		

別表6

平成19年度 特別選抜方法（私費外国人留学生）

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>日本の国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成18年度日本留学試験（第1回または第2回。出題教科は、日本語、数学〔コース2〕、理科〔2科目自由選択〕の3教科4科目。）を受験している者のうち、次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成19年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 2. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成19年3月31日までに達する者。 3. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成19年3月31日までに達する者。 4. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成19年3月31日までに達する者。 <p>※ なお、上記1から4のいずれの場合においても、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者であることが必要。</p>		
選抜方法等	<p>出願書類、日本留学試験の成績並びに本学が実施する個別学力検査（英語、数学、理科）及び面接の各結果を総合して行う。</p> <p>【個別学力検査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・数学〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ〕 ・理科〔物Ⅰ・物Ⅱ、化Ⅰ・化Ⅱ、生Ⅰ・生Ⅱの3科目から1科目選択〕 		
出願期間	平成19年1月29日（月）～平成19年2月6日（火）		
選抜期日	平成19年2月25日（日）		
合格発表日	平成19年3月6日（火）		
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成19年度大学入試センター試験は課さない。 2. 海外在住者については、出願時に健康診断書を提出すること。 なお、健康診断書は選抜には使用しない。 		

□平成19年度第1学年学生募集要項（推薦選抜）（概要）

1 入学定員及び募集人員

学 部	課 程	入学定員	募集人員	
			専門高校・ 総合学科	左記以外の 高等学校
工学部	機械創造工学課程	15人	7人	若 干 人
	電気電子情報工学課程	15人	7人	
	材料開発工学課程	10人	5人	
	建設工学課程	10人	5人	
	環境システム工学課程	10人	5人	
	生物機能工学課程	10人	5人	
	経営情報システム工学課	10人	5人	
	計	80人	40人	

2 出願資格及び推薦の要件

課 程	機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程	材料開発工学課程 生物機能工学課程	経営情報システム工学課程
出 願 資 格	① 平成19年3月高等学校の「工業に関する学科」の卒業見込みの者。		
	② 平成19年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で工業に関する教科・科目20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。		
推 薦 の 要 件	③ 平成19年3月高等学校の「農業に関する学科」、又は「水産に関する学科」の卒業見込み者。	④ 平成19年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で農業及び水産に関する教科・科目のいずれか20単位以上、又は工業、農業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	⑤ 平成19年3月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者。
	⑥ 平成19年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で商業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。		
	⑦ 上記①～⑥を除く平成19年3月高等学校又は中等教育学校の後期課程の卒業見込みの者（平成18年度中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。）で、出身学校において、数学Ⅲ及び理科（物理Ⅱ、化学Ⅱ、生物Ⅱのうち1科目以上）を履修している者。 ※課程を区別せず一括して入学者を募集します。所属課程の決定は、入学後、第1学年の第2学期に行います。		
	1 上記①～⑦の者で、人物、学力ともに優秀で、志望する課程への能力、適性等について出身学校長が責任をもって推薦できる者としてします。		
	2 推薦できる人員に制限はありません。 ただし、合格した場合に入学の確約ができる者としてします。		
	3 平成19年度大学入試センター試験の受験は必要ありません。		
	4 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。		

3 志望課程の選定（出願資格①～⑥の者のみ）

(1) 第1志望の課程

入学志願者は、前記「2 出願資格及び推薦の要件」に示す課程から、志望する1課程を選んでください。

(2) 第2志望の課程

第2志望として選ぶことができる課程は、次のとおりです。

- ① 「工業に関する学科」卒業見込み者。「総合学科」卒業見込み者のうち工業に関する教科・科目 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。
→ 第1志望の課程以外のすべての課程から1課程を選ぶことができます。
- ② 「農業に関する学科」又は「水産に関する学科」卒業見込み者。「総合学科」卒業見込み者のうち農業及び水産に関する教科・科目のいずれか20単位以上、又は工業、農業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。
→ 第1志望の課程以外の材料開発工学課程又は生物機能工学課程を選ぶことができます。
- ③ 「商業に関する学科」卒業見込み者。「総合学科」卒業見込み者のうち商業に関する教科・科目を 20 単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。
→ 第2志望を選ぶことはできません。

4 出願手続

(1) 願書受付期間

平成18年11月1日（水）～平成18年11月6日（月）
（11月6日消印有効。11月7日以降の消印のものは、受理しません。）

(注) 願書は、書留・速達郵便にて発送してください。

持参の場合、受付時間は9：00～17：00です。（土曜日、日曜日及び祝日は除きます。）

(2) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
1 入学志願票	必要事項を本人が記入してください。
2 写真票・受験票・検定料振込済証明書貼付票	写真は、正面上半身無帽（縦40 [㍉] ×横30 [㍉] ）で出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄にはり付けてください。
3 検定料 （本学所定の検定料振込依頼書により振込）	17,000円 本学所定の検定料振込依頼書で金融機関（郵便局を除く。）に振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置にはり付けてください。なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。 ※検定料の納入は金融機関（郵便局を除く。）の受付窓口での振り込みに限ります。（ATMは使用不可。） ※検定料の納入は願書受付期間の始まる3週間前から行えます。
4 調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
5 推薦書	本学所定の用紙により、出身学校長が作成してください（ワープロソフト等による印字可）。
6 志望調書	本学所定の用紙により、本人が記入してください。
7 あて名票（本人住所）	合格・その他通知に使用しますので、4か所すべてに所要事項を記入してください。
8 返信用封筒	本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、350円分の切手をはり付けてください。受験票等の送付に使用します。

(3) 出願書類の提出等

出願書類等は、本学所定の「送り状」を用い、出身学校でとりまとめのうえ、提出してください。

(注1) 複数の被推薦者がある場合は、1志願者ごとに本学所定の出願用封筒に入れ、それを一括して出身学校の封筒に入れて、「推薦選抜」と朱書し、書留・速達で送付してください。

(注2) 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

また、提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。

ただし、現住所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。

(注3) 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

- ① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- ② 検定料等を誤って二重に振り込んだ場合

5 選抜の方法

出身学校長から提出された推薦書、調査書及び本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行います。
なお、「小論文」、「面接」とも、受験しなければ失格となります。

(1) 小論文

出題の意図を理解しているか、文章が論理的に構成されているか等を評価します。
課題は、当日指定します。

(2) 面接

個人面接を行い、人物・適性をみます。(高等学校における教科に関する試問を行うことがあります。)

(3) 配点

選 抜 区 分	科目名	推薦書・調査書	小論文	面 接	計
専門高校・総合学科	配 点	60点	60点	180点	300点
上記以外の高等学校	配 点	100点	100点	100点	300点

6 選抜試験の日時及び場所

期 日	区 分	時 間	場 所
平成18年11月15日(水)	小論文	10:00~11:00	長岡技術科学大学
	面接	12:30~	

7 合格者の発表等

(1) 合格者の発表

平成18年12月7日(木) 午前10時

本学に受験番号を掲示するとともに、出身学校長あて合否を文書で通知し、併せて合格者には、「合格通知書」を送付します。(電話等による合否の照会には、一切応じません。)

また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。

長岡技術科学大学のホームページアドレスは、<http://www.nagaokaut.ac.jp/>です。

(2) 入学確約書等の提出(用紙は、合格通知書とともに送付します。)

① 入学確約書

合格者は、長岡技術科学大学長あてに出身学校長を経由して、平成18年12月20日(水)(必着)までに提出してください。

② 平成19年度大学入学者選抜大学入試センター試験出願調査書

大学入試センター試験出願の有無等を記入のうえ、平成18年12月20日(水)(必着)までに提出してください。

※国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、推薦入学の合格及び入学手続き等に関する個人情報(独立行政法人大学入試センター及び併願先の国立大学)に送達されることとなります。

なお、この個人情報については、選抜以外の目的には利用しないこととなっています。

□平成19年度第3学年入学者選抜状況

1 課程別

課 程	入学定員	募集人員		志願者		受験者		合格者	
		推 学	学	推 学	学	推 学	学	推 学	学
機械創造工学課程	75	推 学	37 38	推 学	52 124 (2)	52 87 (2)	52 72 (2)	49 72 (2)	
電気電子情報工学課程	75	推 学	37 38	推 学	53 (1) 111 (4)	53 (1) 78	52 (1) 64	52 (1) 64	
材料開発工学課程	30	推 学	15 15	推 学	19 (2) 46 (4)	19 (2) 31 (1)	20 (2) 24	20 (2) 24	*1
建設工学課程	30	推 学	15 15	推 学	12 (3) 37 (4)	12 (3) 29 (3)	12 (3) 28 (3)	12 (3) 28 (3)	
環境システム工学課程	40	推 学	20 20	推 学	18 (3) 44 (6)	18 (3) 32 (4)	18 (3) 35 (4)	18 (3) 35 (4)	*2
生物機能工学課程	40	推 学	20 20	推 学	18 (4) 39 (8)	18 (4) 26 (3)	18 (4) 28 (4)	18 (4) 28 (4)	*3
経営情報システム工学課程	20	推 学	10 10	推 学	10 26 (4)	10 21 (3)	10 21 (3)	10 21 (3)	
合 計	310	推	154	推	182 (13)	182 (13)	179 (13)	179 (13)	
		学	156	学	427 (32)	304 (16)	272 (16)	272 (16)	
		計	310	計	609 (45)	486 (29)	451 (29)	451 (29)	
倍 率 (対定員)				推	1.18	1.18			
				学	2.74	1.95			

※ () は女子を内数で示す。

[平成18年度： 推 1.14 1.14
学 2.78 2.04]

- *1 機械創造工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
- *2 機械創造工学課程からの第2志望合格者3名、電気電子情報工学課程からの第2志望合格者1名、材料開発工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
- *3 材料開発工学課程からの第2志望合格者4名を含む。

1- (1) 出身校種別調

校 種 別		志願者	受験者	合格者
高等専門学校	推	182 (13)	182 (13)	179 (13)
	学	425 (31)	303 (16)	272 (16)
大 学	学	1	1	0
短 期 大 学	学	1 (1)	0	0
専 修 学 校	学	0	0	0
そ の 他	学	0	0	0
合 計		609 (45)	486 (29)	451 (29)

※ () は女子を内数で示す。

1- (2) 県内・県外別調

区 分		志願者	受験者	合格者
県内出身者	推	14 (1)	14 (1)	14 (1)
	学	86 (9)	72 (5)	68 (5)
県外出身者	推	168 (12)	168 (12)	165 (12)
	学	341 (23)	232 (11)	204 (11)
合 計		609 (45)	486 (29)	451 (29)

※ () は女子を内数で示す。

1-(3) 現役・浪人別調

区 分		志願者	受験者	合格者
卒業見込者	推	182 (13)	182 (13)	179 (13)
	学	420 (32)	299 (16)	268 (16)
17.3 卒業者	学	6	5	4
16.3 卒業者	学	1		
15.3 卒業者	学			
14.3 以前卒業者	学			
合 計		609 (45)	486 (29)	451 (29)

※ () は女子を内数で示す。

2 外国人留学生

課 程		志願者	受験者	合格者
機械創造工学課程	推	2 (1)	2 (1)	1 (1)
	学	7 (1)	4	3
電気電子情報工学課程	推	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	学	15 (1)	9	8
材料開発工学課程	推	2 (2)	2 (2)	2 (2)
	学	3 (1)	1	1
建設工学課程	推	1	1	1
環境システム工学課程	推			1
生物機能工学課程	推			
経営情報システム工学課程	推	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	学			
合 計	推	2 (1)	1	
	学	6 (4)	6 (4)	5 (4)
	計	28 (5)	16 (1)	14 (1)
		34 (9)	22 (5)	19 (5)

※ () は女子を内数で示す。

*4 機械創造工学課程からの第2志望合格者1名を含む。

2-(1) 出身校種別調 (外国人留学生)

		志願者	受験者	合格者
高等専門学校	推	6 (4)	6 (4)	5 (4)
	学	23 (5)	12 (1)	12 (1)
大 学	学			
短 期 大 学	学			
専 修 学 校	学	5	4	2
そ の 他	学			
合 計		34 (9)	22 (5)	19 (5)

※ () は女子を内数で示す。

□平成 19 年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜状況（第 1 次募集）

専攻	募集人員	学内選抜			一般選抜			社会人特別選抜			外国人留学生特別選抜			高等専門学校専攻科 修了見込者推薦選抜			合格者 合計		
		志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者			
機械創造工学専攻	92	2 84	2 84	2 84	9	9	9									7	7	7	2 100
電気電子情報工学専攻	95	1 93	1 93	1 93	5	5	4									10	10	10	1 107
材料開発工学専攻	47	42	41	39												2	2	2	41
建設工学専攻	40	2 30	2 30	2 30	1	1	1									4	4	4	2 35
環境システム工学専攻	50	46	46	46	1	1	1									3	3	3	50
生物機能工学専攻	50	48	48	48															48
経営情報システム工学専攻	30	1 23	1 23	1 23												1	1	1	1 24
計	404	6 366	6 365	6 363	16	16	15									27	27	27	6 405

（注）上段は、外国人留学生を外数で示す。

□平成 19 年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜状況（第 1 次募集）

専攻	募集人員	学内進学			一般選抜 (外国人留学生を含む)			社会人特別選抜			進学 内定者	合格者
		志願者	辞退者	内定者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者		
情報・制御工学専攻	11	2 1		2 1	1 (1)	1 (1)	0				2 1	0
材料工学専攻	11	5		5							5	
エネルギー・環境工学専攻	11	6		6							6	
生物統合工学専攻	7	5		5							5	
計	40	2 17		2 17	1 (1)	1 (1)	0				2 17	0

注 1 上段は外国人留学生を外数で示す。

注 2 () 内は、他大学大学院等出身者数を内数で示す。

諸 報

○受賞関係

賞等の名前及び受賞年月日	表彰団体名	被表彰者名	受賞の対象となった研究題目等
電気学会優秀論文発表賞 平成 18 年 3 月 31 日	社団法人電気学会	電気系・助手 桂誠一郎	位相進み補償に基づく多慣性共振系の振動抑制制御
平成 18 年度「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰」功績賞 平成 18 年 7 月 3 日	厚生労働大臣	システム安全系・ 客員教授 蓬原弘一	長年にわたる労働安全衛生活動の活発な推進
日本工学教育協会賞業績賞 平成 18 年 7 月 28 日	社団法人日本工学教育協会	機械系・教授 柳和久	科学技術創造立国を支えるモノづくり人材の育成活動に対する貢献
電気学会産業応用部門部門奨励賞 (副賞 高橋勲賞) 平成 18 年 8 月 22 日	社団法人電気学会産業応用部門	電気系・助手 桂誠一郎	位相進み補償に基づく多慣性共振系の振動抑制制御
第 20 回(2006 年春季) 応用物理学会講演奨励賞 平成 18 年 8 月 29 日	社団法人応用物理学会	物質・材料系・ 教授 小松高行 物質・材料系・ 助手 紅野安彦	YAG レーザー照射によるガラスへの光導波路形成
優秀デザイン賞 平成 18 年 9 月 14 日	機器・分析技術研究会	学務課・技術職員 大塩茂夫	クロスセクションポリリッシャによる薄膜断面作製前処理
日本ロボット学会研究奨励賞 平成 18 年 9 月 15 日	社団法人日本ロボット学会	電気系・教授 大石潔 電気系・助手 桂誠一郎	マルチラテラル制御による遠隔触覚情報の共有制御
感謝状 平成 18 年 9 月 19 日	社団法人日本セラミックス協会	電気系・助教授 岡元智一郎	日本セラミックス協会秋季シンポジウム特定セッション「フォトセラミックスー光に関わるセラミックス材料ー」の企画・運営
Best Paper Award 平成 18 年 9 月 28 日	International Federation for the Promotion of Mechanism and Machine Science Technical Committee for Rotordynamics	機械系・助手 田浦裕生	Effect of Angular Spring and Angular Damping of Oil Film on the Stability Characteristics of Tilting-Pad Journal Bearings
感謝状 平成 18 年 10 月 1 日	東日本高速道路株式会社新潟支社	環境・建設系・ 教授 丸山暉彦 環境・建設系・ 教授 長井正嗣	新潟県中越地震被害復旧への協力

○第1回高専機構・技大協議会連携検討部会

平成18年2月20日付けで設置された「高専機構・技大協議会」の効率的運用を図るため、連携検討部会を立ち上げた。

- ・日時 平成18年8月31日(木) 15時
- 場所 グランドアーク半蔵門
- 議題 1. 各機関の現在の状況について
2. 各検討事項の進め方について
3. 高専機構・技大連携の将来構想について

○長岡技術科学大学開学30周年記念式典

長岡市立劇場において、地元選出の国会議員、県議会議員、市議会議員、大学・高専関係者、企業関係者等約450名の出席のもと、開学30周年記念式典を行った。

小島学長の式辞の後、文部科学大臣(結城章夫文部科学事務次官代読)、新潟県知事(神保出納長代読)、長岡市長(二澤助役代読)、相澤益男国立大学協会会長、国会議員を代表して、衆議院議員稲葉大和氏、同田中真紀子氏から、それぞれ祝辞をいただいた。

- ・日時 平成18年10月1日(日) 11時30分
- 場所 長岡市立劇場

○長岡技術科学大学開学30周年記念タイムカプセル除幕式

本学の開学30周年を記念して、本学のこれまでの歩み、現在の姿、未来への希望を綴ったタイムカプセルを作成し、小島学長、丸山理事・副学長、川崎理事・副学長、武合金株式会社社長(製作者)による除幕式を行った。

タイムカプセルには、記念物品として、30周年記念懸賞論文、教職員・学生から寄せられた「20年後の本学(自分)へのメッセージ」、開学30周年記念事業への寄附者名簿等の30周年にちなんだものの他、大学概要、シラバス、学内の風景写真等現在の本学の姿を伝えるもの、当日の新聞等現在の世相や風俗を伝えるものを格納し、20年後の2026年に開封される。

- ・日時 平成18年10月1日(日) 9時30分
- 場所 事務局棟1階ロビー

○長岡技術科学大学開学30周年記念同窓会講演会

- ・日時 平成18年9月30日(土) 15時
- 場所 講義棟A講義室

演題 「VOSの精神で新時代のテクノロジーを創造する。－熱き技術者の挑戦－」

講師 清水建設株式会社 土木東京支店
工事長 山口秀樹 氏(昭和56年度建設工学専攻修了)
株式会社IPSアルファテクノロジー
事業企画部長 遠藤秀介 氏(昭和57年度電気機器工学専攻修了)

参加者 200名

○長岡技術科学大学開学30周年記念同窓会スポーツイベント「フットサルNGD杯2006」

本学の開学30周年を記念して、同窓会主催により、同窓生と在学生及び教職員の親睦を目的として、フットサル大会が開催され、当日は、アルビレックスチアリーダーズが応援に駆けつける中、熱戦が繰り広げられた。

- ・日時 平成18年9月30日(土) 10時
- 場所 グラウンド
- 参加チーム 13チーム
- 優勝 蹴猿隊(フットサルクラブ)
- 準優勝 フェイエノーグチ(電気系野口研)
- 3位 ひよっこ(フットサルクラブ)
- 3位 NNCT(環境・建設系)

○AED(自動体外式除細動器)講習会

- ・日時 平成18年7月31日(月) 15時
- 場所 総合研究棟会議室(7階)
- 参加者 13人

○長岡技科大・長岡高専技術シーズプレゼンテーションin上越

- ・期日 平成18年8月31日(木)
- 時間 13時~19時
- 場所 ホテルハイマート
- 参加者 182人

○技術開発懇談会

- ・期日 平成18年7月18日(火)
- 時間 18時~20時
- 場所 ニュー大黒ビル6F会議室
- テーマ 携帯機器用燃料電池 ~リチウムイオン二次電池がなくなる日~
- 話題提供者 物質・材料系 教授 梅田 実
- 参加者 18人

・期日 平成 18 年 8 月 29 日(火)
時間 18 時～20 時
場所 ニュー大黒ビル 6 F 会議室
テーマ 酵素と電極反応の融合 – センサー
とバイオ燃料電池への応用 –
話題提供者 生物系 助教授 下村雅人
参加者 18 人

・期日 平成 18 年 9 月 12 日(火)
時間 18 時～20 時
場所 ニュー大黒ビル 6 F 会議室
テーマ 中小企業の事業継続マネジメント
– 緊急時対応のポイント –
話題提供者 システム安全系 助教授
渡辺研司
参加者 9 人

○公開講座

・期日 平成 18 年 7 月 22 日(土)
時間 14 時～17 時
場所 長岡市中央公民館
テーマ 金融工学入門 ～工学的視点でみた
お金とは～
講師 経営情報系 助教授 五島洋行
対象者 社会人一般
受講者 42 人

○平成 18 年度技術開発センタープロジェクト 成果報告会「知の実践」

・期日 平成 18 年 7 月 7 日(金)
時間 14 時～18 時
場所 A 講義室
講師
長野 晃弘 氏 (三機工業株式会社)
阿部 長門 氏 (東亜道路工業株式会社)
横井 哲郎 氏 (東成エレクトロビーム株
式会社)
谷口 人文 氏 (株式会社トクヤマ)
時田 修二 氏 (時田シーブイディーシ
テムズ株式会社)
大河原吉明 氏 (株式会社大河原製作所)
土居 陽 氏 (株式会社レスカ)
中村 淳 氏 (中部キレスト株式会社)
参加者 122 人

○匠陵講演会

・日時 平成 18 年 7 月 13 日(木) 13 時
場所 マルチメディアシステムセンター

演題 「国土計画と社会資本整備」
(財)運輸政策研究所副会長、運輸政策
研究所長、政策研究大学院大学教授、
東京大学名誉教授 森地茂氏

聴講者 76 名

・日時 平成 18 年 7 月 27 日(木) 14 時
場所 マルチメディアシステムセンター
演題 「労働安全のグローバルな展開とシ
ステム安全」
講師 中央労働災害防止協会副会長、(財)北
九州産業学術推進機構理事長、北九州
市立大学理事長 阿南惟正氏

聴講者 40 名

・日時 平成 18 年 9 月 15 日(金) 15 時
場所 マルチメディアシステムセンター
演題 「食の安全を考える – プリオン病とは
どんな病気か？」
講師 (財)日本生物科学研究所理事
主任研究員 山内一也氏
聴講者 150 名

○特別講演会

・日時 平成 18 年 7 月 20 日(木) 16 時 30 分
場所 B 講義室
演題 「新しい石油危機？」
講師 むつ小川原石油備蓄(株)
代表取締役専務取締役 佐々木修一氏
参加者 20 名

・日時 平成 18 年 9 月 22 日(金) 14 時 40 分
場所 マルチメディアシステムセンター
演題 「ゲンジボタルはどうやって光るのか
／細菌はいつ眠るのか」
講師 京都大学大学院薬学研究科
教授 加藤博章氏
聴講者 71 名

○「学習者等の視点に立った適切な e- Learning の在り方に関する調査研究」第 1 回事業推進委員会

・日時 平成 18 年 7 月 25 日(火) 16 時 30 分
場所 KKR ホテル東京
議事 1. 本年度の実施計画等について

○「学習者等の視点に立った適切な e- Learning の在り方に関する調査研究」第 1 回研究会

・日時 平成 18 年 8 月 21 日(月) 16 時

場所 KKRホテル東京
議事 1. 本年度の実施計画等について

○eラーニング高等教育連携(eSAFE 関連)全体会議

・日時 平成18年7月31日(月) 14時
場所 ホテルフロラシオン青山
議事 1. 各機関取組状況について
2. 配信状況について
3. 今後の進め方について

○技術職員研修

・日時 平成18年8月10日(木) 8時50分
場所 物質・材料3号棟他
研修課題
実践的化学実験技術の修得－化学合成から機器分析へ－
参加者 20名

○中学校数学アカデミー

・日時 平成18年8月8日(火) 10時
場所 マルチメディアシステムセンター、セコムホール
テーマ 熱中!感動!夢づくり教育「数学アカデミー」
参加者 長岡市立中学校3年生16名

○高大連携事業

「高校生対象講座：前期」
・日時 平成18年8月7日(月)～8日(火)
講師 機械系・・・柳和久教授、高橋勉助教授、井原郁夫助教授、佐藤拓史助手、田中秀岳助手
電気系・・・大石潔教授、安井寛治助教授、武井由智助教授、桂誠一郎助手、加藤孝弘助手
物質・材料系・・・小松高行教授、梅田実教授、内田希助教授、紅野安彦助手
環境・建設系・・・細山田得三助教授、豊田浩史助教授、岩崎英治助教授
生物系・・・曾田邦嗣教授、野中孝昌教授、関安孝助手、佐藤武史助手
経営情報系・・・鈴木泉助手
システム安全系・・・三上喜貴教授

マルチメディアシステムセンター
・・・永森正仁助手

参加者 長岡高校39名、柏崎高校39名
「高校生対象講座：後期」
・日時 平成18年8月21日(月)～22日(火)
講師 機械系・・・安井孝成助教授、南口誠助教授
電気系・・・齋藤和夫助手、今田剛助手、古谷清蔵助手、坪根正助手、正本利行助手、タンスリヤボンスリヨン助手
環境・建設系・・・佐藤一則教授
生物系・・・城所俊一助教授、内山尚志助手
極限エネルギー密度工学研究センター・・・新原皓一教授、江偉華助教授、末松久幸助教授
体育・保健センター・・・塩野谷明助教授

参加者 長岡高校14名、長岡工業高校20名、柏崎高校2名

「教員研修」
・日時 平成18年8月17日(木)～18日(金)
講師 機械系・・・高橋秀雄助教授
電気系・・・石黒孝助教授、北谷英嗣助教授
物質・材料系・・・内田希助教授
環境・建設系・・・佐藤一則教授
生物系・・・曾田邦嗣教授、渡邊和忠教授、古川清教授、城所俊一助教授、高原美規助教授、内山尚志助手、霜田靖助手、関安孝助手、佐藤武史助手
極限エネルギー密度工学研究センター・・・末松久幸助教授
参加者 新潟県内高校理科教員15名

○学内就職ガイダンス

・日時 平成18年7月19日(水)
1回目 13時30分 2回目 18時
場所 講義棟A講義室
内容 1. 「理系学生の就職内容」
2. 職務適性テスト
講師 日経就職ガイド (株)ディスコ
リサーチマーケティング部
山 砥 敏 宏 氏

○キャリアナビゲート講演会

・日時 平成 18 年 9 月 6 日(水) 13 時 30 分
場所 講義棟 A 講義室
演題 「就職希望者へのメッセージ」
講師 東日本電信電話株式会社
ビジネスユーザ事業推進本部
ネットワークソリューション部
開発担当課長
小林 茂樹 氏

○エイズ講演会

・日時 平成 18 年 9 月 20 日(水) 8 時 50 分
場所 講義棟 A 講義室
演題 「孤独と絶望からの生還」
講師 岡山大学保健環境センター教授
戸部 和夫 氏

○第 26 回技大祭

学生による技大祭が開催された。
本祭 平成 18 年 9 月 30 日(土)
平成 18 年 10 月 1 日(日)

○第 8 回長岡国際祭り

・日時 平成 18 年 9 月 30 日(土)
平成 18 年 10 月 1 日(日)の 2 日間
各日 10:00~
場所 長岡技術科学大学中庭
参加者 本学関係者ほか市民多数

○第 8 回(平成 18 年度)高等専門学校及び技術科学大学図書館情報シンポジウム

開催概要

学術情報リテラシー教育を充実することにより、電子ジャーナル、二次データベースの利用・促進を図り、高専と本学の教育研究支援に資することを目的で開催した。

・期日 平成 18 年 8 月 24 日(木)~25 日(金)
場所 マルチメディアシステムセンター
情報処理センター
テーマ 「学術情報リテラシー教育について」

内容

【講演】

「学術情報リテラシー教育の理論・動向・課題」

野末 俊比古 氏

(青山学院大学 文学部教育学科助教授)

「三重大学附属図書館における情報リテラシー教育支援の新たな取り組み -顧客満足度の向上を目指して-」

柴田 佳寿江 氏

(三重大学附属図書館 情報図書館チーム情報リテラシー担当)

「創造性を育む学術情報リテラシー教育 ~知識から知恵へ~」

武田 雅敏(機械系助教授)

「図書館がアマゾンになる日」

山本 和英(電気系助教授)

「材料開発工学の教育における SciFinder の利用」

河原 成元(物質・材料系助教授)

「事故・事件情報の読み方-学術情報とマスコミ情報のバランス-」

渡辺 研司(システム安全系助教授)

【事例報告】

宮城工業高等専門学校 藤本菜穂子 氏
阿南工業高等専門学校 西井 教雄 氏
長岡技術科学大学 小林 晶子

【パネルディスカッション】

【トレーニング】

「SD」、「JDream II」、「KANON」、「AIP/APS」

○平成 18 年度科学研究費補助金交付決定一覧

研究種目	課題番号	研究代表者	研究課題名	単位：千円	
				交付決定額	研究期間
若手研究 (スタート アップ)	18860029	宮下 剛	振動計測モニタリングによる社会基盤構造物の健全性診断システムの構築	1,350	H18-19
	18860030	土屋 哲	多地域応用一般均衡モデルと継続的復興状況調査に基づく大規模地震経済被害の計量化	1,350	H18-19
		2件	計	2,700	

○日誌

7月2日 (日)	平成 18 年度関東甲信越地区国立大学法人等職員採用説明会	22日 (土)	国際親善交流の夕べ (深才コミュニティセンター主催) 公開講座 (長岡市中央公民館)
3日 (月)	平成 18 年度大学院修士課程入学者選抜試験 (9月入学) 平成 19 年度大学院修士課程入学者選抜試験 (学内学力・一般) 平成 19 年度大学院修士課程入学者選抜試験 (学内推薦, ~4日)	24日 (月)	オープンハウス開始 (~8月30日)
4日 (火)	平成 19 年度大学院修士課程入学者選抜試験 (高専専攻科修了見込者推薦選抜)	25日 (火)	「学習者等の視点に立った適切な e-Learning の在り方に関する調査研究」第 1 回事業推進委員会 (KKRホテル東京)
5日 (水)	第 12 回新潟県大学図書館協議会総会 (国際大学)	26日 (水)	キャリアナビゲート講演会 長岡まつり民踊流し踊り練習 (~31日)
7日 (金)	技術開発センタープロジェクト成果報告会	27日 (木)	第 1 学期授業終了 廃液処理施設見学会 匠陵講演会 (システム安全系)
11日 (火)	平成 19 年度第 3 学年入学者選抜試験 (一般・外国人留学生, ~12日)	28日 (金)	夏期休業開始 平成 18 年度新潟県図書館情報ネットワーク推進連絡会議 (新潟県立図書館)
12日 (水)	平成 18 年度関東甲信越地区国立大学草津セミナーハウス運営協議会 (草津セミナーハウス, ~13日) 国立大学法人等監事協議会関東・甲信越支部会 (第 5 回) (埼玉大学大宮ソニックシティカレッジ)	30日 (日)	オープンキャンパス 父母懇談会
13日 (木)	匠陵講演会 (環境・建設系)	31日 (月)	高専一長岡技科大 (機械系) 教員交流研究集会 (~8月1日) eラーニング高等教育連携 (e SAFE 関連) 全体会議 (ホテルフロラシオン青山)
18日 (火)	技術開発懇談会 (ニュー大黒ビル)		AED (自動体外式除細動器) 講習会
19日 (水)	学内就職ガイダンス	8月1日 (火)	長岡まつり民踊流し参加 (教職員・学生)
20日 (木)	平成 18 年度大学院修士課程・博士後期課程入学者選抜試験 (9月入学) 合格発表 平成 19 年度第 3 学年入学者選抜試験 (一般・外国人留学生) 合格発表 平成 19 年度大学院修士課程入学者選抜試験 (高専専攻科修了見込者推薦・学内推薦・一般・社会人・外国人留学生) 合格発表 平成 18 年度国立大学法人等部長級研修 (学術総合センター, ~21日) 特別講演会 (経営情報系)	3日 (木)	高専一長岡技科大 (環境・建設系) 教員交流研究集会 (~4日) 平成 18 年度電子ジャーナル地区説明会 (新潟大学)
		4日 (金)	ワールド・パートナーシップ in ながおか (長岡グランドホテル)
		7日 (月)	高大連携講座 (高校生対象: 前期) (~8日) 平成 19 年度大学院博士後期課程入学者選抜試験出願受付 (1次, ~10日)
		8日 (火)	中学校数学アカデミー (長岡市教育委員会主催)

	平成 18 年度国立大学法人等課長級研修（学術総合センター，～9日）	11日（月）	平成 18 年度厚生補導研究協議会（国立オリンピック記念青少年総合センター，～13日）
10日（木）	ハイブリッドCOE第3回若手研究討論会（～11日） 技術職員研修	12日（火）	技術開発懇談会（ニュー大黒ビル）
17日（木）	高大連携講座（高校教員対象）（～18日）	13日（水）	イノベーションジャパン 2006（東京国際フォーラム，～15日）
21日（月）	高大連携講座（高校生対象：後期）（～22日） 「学習者等の視点に立った適切なe-Learningの在り方に関する調査研究」第1回研究会（KKRホテル東京）	14日（木）	平成 19 年度大学院博士後期課程入学選抜試験（一般・学内進学第1次選考）合格発表
22日（火）	平成 18 年度独立行政法人国立高等専門学校機構東日本地域高専技術職員特別研修会（～24日）	15日（金）	匠陵講演会（生物系）
24日（木）	平成 18 年度高専教育教員研究集会（国際能力開発支援センター，～25日） 高専－長岡技科大（生物系）教員交流研究集会（～25日） 平成 18 年度高等専門学校及び技術科学大学図書館情報シンポジウム（～25日）	18日（月）	外国人によるスピーチコンテスト（むつみ会主催）（長岡商工会議所）
28日（月）	平成 19 年度大学院博士後期課程入学選抜試験（学内1次，～31日） 学位記授与式	20日（水）	エイズ講演会
29日（火）	技術開発懇談会（ニュー大黒ビル）	22日（金）	近未来！越後長岡産業展・ロボット展（長岡市厚生会館他，～24日） 産学官連携シンポジウム（長岡グランドホテル） 第86回関東甲信越地区国立大学法人等総務部課長会議（学士会館） 特別講演会（生物系）
31日（木）	夏期休業終了 平成 19 年度大学院博士後期課程入学選抜試験（1次，～9月1日） 長岡技科大－長岡高専技術シーズプレゼンテーションin上越（ホテルハイマート） 第1回高専機構・技大連携協議会連携検討部会（グランドアーク半蔵門）	24日（日）	平成 19 年度大学院技術経営研究科専門職学位課程入学選抜試験（第1次）
9月1日（金）	平成 18 年度国立大学法人トップセミナー（財団法人人材開発センター「富士研修所」，～2日）	25日（月）	学位記授与式 第3回日本国際教育大学連合事業推進委員会（山口大学）
5日（火）	入学式	29日（金）	開学30周年記念合同COEシンポジウム（～30日）
6日（水）	キャリアナビゲート講演会	30日（土）	第26回技大祭（～10月1日） 第8回長岡国際祭り（～10月1日） 開学30周年記念同窓会講演会 開学30周年記念同窓会スポーツイベント「フットサルNGD杯2006」
7日（木）	平成 18 年度関東甲信越地区就職指導担当職員研修会（東京，～8日）	10月1日（日）	開学30周年記念タイムカプセル除幕式 開学30周年記念式典・記念講演会（長岡市立劇場） 開学30周年記念作文コンクール表彰式（長岡市立劇場） 開学30周年記念祝賀会（ホテルニューオータニ長岡）
8日（金）	定期健康診断（生活習慣病検査）		